

シナン ゴールド

来歴

長野県果樹試験場が「ゴールデンデリシャス」に「千秋」を交配し育成した品種

平成11年8月11日に登録番号第7328号として品種登録されました。



生態特性	開花期	5月上旬で、やや晩である。
	満開後成熟に要する日数	150～160日

果実特性	果実の形	長円形
	果実の大きさ	300～350g
	果皮	地色は緑黄色で、浅緑黄～浅黄色に着色する。 さび状果点は無く、果面は滑らかである。 さびはこゝあ部に見られるが程度は少である。
	果肉	果肉は硬さ、きめともに中で果汁は多い。 甘味、酸味ともに中である。
	糖度	14.5～15.0%前後
	酸度	0.45～0.5%
	食味	甘酸のバランスがよく、果汁が多く、歯切れの良い肉質で食味は優れる。



長野県産果樹種苗試験場

栽培特性	樹の特性	樹姿は中間、樹勢は中、節間長は2.5cmで短い。
	成熟期	10月上～中旬に成熟する中生種
	交雑和合性	「ふじ」、「つがる」「王林」との交雑和合性は相互に高い。「秋映」とは、不和合である。
	果実の生理障害	コルクスポット、ピターピット及び心かびの発生は無～僅か。生理落果は、早期、後期ともに無～僅か。
	貯蔵性	普通貯蔵で2～3週間程度、冷蔵貯蔵では3ヶ月程度でいずれも長い。
	耐病虫性	斑点落葉病の耐病性は中、その他の病害虫については既存品種と同程度。

栽培上の留意事項	(1) 着果基準は、4頂芽に1果程度が適当と思われる。なお、仕上げ摘果の際にはつるさびの少ない果実を残す。
	(2) 未熟果は渋味があり食味が劣る。 また、収穫が遅れると果面荒れが見られるので、適期に収穫する。 なお、適熟果の指標は、「王林」用カラーチャート指標で7以上、「ゴールデン・デリシャス」(地色)用カラーチャート指数で6～7とする。
	(3) 着果管理、夏期管理、病害虫防除など一般管理は慣行にしたがう。

その他	(1) 同時期に収穫される黄色品種と比べ、外観や食味が優れる。
	(2) 黄色品種で着色管理が不要なため、省力性が高い。
	(3) 食味や貯蔵性が良い黄色品種で、「王林」より早く成熟し、「ゴールデン・デリシャス」に比べ、外観が優れる。
	(4) こうあ部にさびが発生する。

苗木の注文は、長野県果樹種苗協会・農業協同組合などへお申し込みください。

お問合せ先

長野県園芸作物生産振興協議会うまいくだもの推進部会
TEL 026-235-7228 (直通)

長野県果樹試験場
TEL 026-246-2411 (代表)